

# 藝 林

GEI RIN

第五十二卷 第二号

平成十五年十月

学道の人、言ばを発せんとする時は、三  
度願て自利利他の為に利あるべくんば是を  
云べし。利なからん言語は止まるべし。か  
くのごときの事も一度にはゑがたし。心に  
かけて漸々に習ふべきなり。

懐英編『正法眼藏随聞記』